



# 愛腎協 かわらばん

患者の、患者による、患者のための愛腎協

第 206 号 編集：(一社) 愛知県腎臓病協議会事務局 発行：令和 4 年 10 月 2 日

## 道標「患者のひろば」ページの掲載情報を会員様から募集中！

愛腎協の機関誌「道標」(1月、7月の年2回発行)では会員様のご趣味(俳句・短歌・写真・手芸・楽器演奏・演劇・その他習い事)等、平素透析生活にあっても楽しく取り組んでおられる事柄について、どんな事でも良いので皆様からの情報提供を募集しています。

「患者のひろば」に掲載されることで、道標を通じて透析患者様の「共感」・「楽しさ」・「生きがい」に少しでもお役に立てたら素晴らしいと思います。

※代議員の皆様は、積極的に会員様の中から該当投稿者を探して愛腎協へ連絡してくださいね。  
広報委員会からのお願いです。 ※募集締切り 11月20日(日)



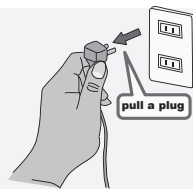
### 災害時の注意点



9月1日は、「防災の日」です。

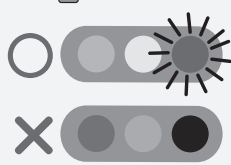
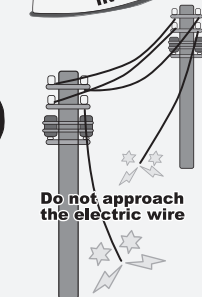
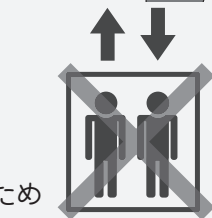
#### ◆地震が発生したら

- ・家電製品のプラグを抜く  
理由→火事のキケンがあるため
- ・水に塗れた家電製品は使用しない  
理由→漏電している恐れがありキケン



#### ◆家の外に避難するときは

- ・ブレーカーを OFF にする  
理由→停電復旧時、電気の消し忘れによる災害を防ぐ
- ・切れた電線には絶対に近づかない  
理由→感電する恐れがあるため
- ・灯火していない信号に注意  
行動→安全に注意して渡りましょう
- ・エレベーターは使用しない  
理由→閉じ込められる可能性があるため



◆会場 / 愛知県白壁庁舎2階  
ポランテシア学習室

◆日時 / 2022年10月16日(日)  
10時～

「2022年度災害対策セミナー」開催



## 自由民主党愛知県総支部連合会厚生部会に参加しました。

日時：2022年9月8日(木) 午後3時～午後5時

会場：KKR ホテル名古屋 3階「芙蓉」

参加者：愛腎協(伊藤会長、安田副会長)、他11団体、自由民主党愛知県総支部連合会厚生部会

### 要望]

- (国) ①新型コロナウイルス感染症について  
②医療・介護・福祉の社会保障制度の後退が無いように
- (県) ①重度障害(児)者医療費助成制度【県単事業】の継続をお願いします。
- (市) ①高齢患者の通院支援について  
②自立支援医療(更生医療)の継続をお願いします。



愛腎協は医療を提供する団体(愛知県医療法人協会・愛知県医師会・他10団体)と共に出席し、患者団体としては、愛腎協のみ参加でした。各団体は要望書に対して説明のあと意見交換を実施しました。愛腎協の要望としてコロナ禍での透析患者の医療供給体制確保について安心して療養できる様お願いしました。透析患者の高齢化が進み、通院が困難な患者の支援について継続してお願いしました。また、施設送迎車への助成制度の継続を要望しました。

# オミクロン株（新型コロナウイルス）感染拡大に伴う要望書提出と回答

愛知県内における「新型コロナウイルス感染症」の感染者が多くなり、基礎疾患のある透析患者においてはリスクが多いため要望書を提出し、回答をいただきました。

要望事項	愛知県回答	所管課
<p><b>1.治療薬の確保</b>                      新型コロナウイルス治療薬の確保                      (中和抗体薬及び経口抗ウイルス薬(ラゲブリオ))</p> <p>透析患者が新型コロナウイルスに感染した場合重症化リスクを有していることからそれぞれの病態等に応じた適切な治療薬を早期に投与する体制を確保されたい。</p>	<p><b>1.治療薬の確保</b>                      愛知県下の中和抗体薬（商品名：ロナプリーブ及びゼビュディ）の登録医療機関は、6月末日時点でロナプリーブが231施設ゼビュディが227施設あります。                      一方、経口抗ウイルス薬（商品名：ラゲブリオ）については7月15日時点で、登録医療機関が1892施設、登録薬局が485施設あります。登録施設数はロナプリーブ登録施設を除き、承認以來増加しております。                      いずれの薬剤を投与する場合も、施設ごとの登録が必要になるため医師会・薬剤師会と連携し、愛知県のホームページ上で登録手順を説明するなど、速やかな登録につながるような体制を構築しております。引き続き、適切な治療体制の確保に努めてまいります。</p>	感染症対策課
<p><b>2.入院施設の確保</b>                      感染した透析患者の受け入れ体制の確保</p> <p>(1)受入病床のさらなる確保                      透析患者においては依然として重症化の危険が高く感染拡大下において、新型コロナウイルス感染症の治療が可能な透析病床の必要性が高まることからさらなる病床確保への取組を御願います。</p> <p>(2)病床逼迫に伴い、やむを得ない場合の対応                      感染した透析患者の受入病床のさらなる確保に取り組んでいただくことが前提であるが、外来維持透析施設において当該感染患者の透析を行うことも想定される。その際には、感染者と非感染者との時間的又は空間的な分離を行う等の外来維持透析施設における感染対策を徹底するとともに、各都道府県、外来維持透析施設及び受け入れ医療機関等とが緊密に連携し、当該感染患者の移送体制を確保するなど総合的に対応ができるよう留意されたい。</p>	<p><b>2.入院施設の確保</b>                      (1)現在、透析患者については患者受入医療機関91施設のうち29施設で対応可能となっており、今後も医療機関等と連携し更なる病床確保に努めてまいります。                      (2)愛知県透析医会から県内外来維持透析施設あてに令和4年2月10日付けで適切な医療提供について依頼を行っている。県としても引き続き状況を注視するとともに関係団体・機関との緊密な連携に努めてまいります。</p>	(1) 感染症対策課 (2) 医務課
<p><b>3.ワクチン接種の推進</b>                      新型コロナウイルス感染対策合同委員会の調査からワクチン接種により透析患者の致死率が低下すること感染者に対する中和抗体薬および経口抗ウイルス薬の投与により致死率が低下することが報告されています。                      現在行われているワクチン4回目接種の確実な施行と感染者への速やかな治療をよろしく願います。</p>	<p><b>3.ワクチン接種の推進</b>                      重症化リスクの高い基礎疾患を有する18歳以上の方への4回目接種については、県としましては速やかに確実に実施していく必要があると考えております。お住まいの市町村が実施する集団接種や個別接種に加え住所地外のかかりつけ医においても4回目接種を受けることができます。また、県内5か所の大規模集団接種会場においては、気軽に接種していただく機会を提供するため「予約なし」でも4回目接種を受けることができます。接種に当たっては3回目接種から5か月経過後お住まいの市町村に接種券の発行申請をし交付された接種券を用いて4回接種を受けていただきますよう、お願いします。                      上記1で回答しましたとおり、速やかな治療のためには迅速な登録体制の確保が必要となるため引き続き医師会・薬剤師会と連携し適切な体制確保に努めてまいります。</p>	感染症対策課

## その他の活動報告

- ★ 9月18日(日)
  - ・ NPO 法人名古屋市腎友会会議（愛知県白壁庁舎）
- ★ 9月24日(土)
  - ・ 第92回東海ブロック会議（WEB会議）
- ★ 9月25日(日)
  - ・ 第3回西三河本部会議  
 （安城文化センター・へきしんギャラクシープラザ）

## 活動予定

- ◎ 10月2日(日)
  - ・ 第3回知多支部会議（半田福祉会館）
- ◎ 10月9日(日)
  - ・ 第1回名古屋本部会議（愛知県白壁庁舎）
  - ・ 第2回移植セミナー会議（愛知県白壁庁舎）
  - ・ 第3回尾張本部会議（江南ふれあい会館）
- ◎ 10月11日(火)
  - ・ 第2回業務執行部会議（愛知県白壁庁舎）
- ◎ 10月16日(日)
  - ・ 2022年度 災害対策セミナー（愛知県白壁庁舎）
  - ・ 第2回女性部会議（愛知県白壁庁舎）
- ◎ 10月23日(日)
  - ・ 第2回組織強化委員会（愛知県白壁庁舎）
- ◎ 10月30日(日)
  - ・ 第2回理事会・本部長会議（愛知県白壁庁舎）

「全腎協創立50周年記念式典」の動画が

全腎協のホームページに掲載！

※ 10月16日までの期間限定配信となります。